

## 事業計画書

① 団体名	株式会社天満屋
② 事業名	体験型家族旅行FamilyTrip
③ テーマ区分	番号：4
④ 補助回数	*同一事業における補助回数（年数）について、いずれかにチェック <input checked="" type="checkbox"/> 1回目 <input type="checkbox"/> 2回目
⑤ 現状及び課題	<p>備中地域は豊かな自然や伝統文化、特色ある農業など、観光資源として活用できる地域資源を多数有しており、当社はこれらを活用した体験型家族旅行プログラムを開発し、複数回のモニターツアーを実施しました。その結果、「学びのある体験旅行」への需要と、備中地域での実施可能性を確認。一方で観光地以外の地域への誘客機会が限定的であり、体験プログラムの認知度も不足しており、またリピーター獲得に向けた仕組みづくりや地域全体での受入体制の整備も課題となっています。</p> <p>【井原市美星町の生産者が抱える課題とモニターツアー結果】</p> <p>▼井原市美星町の生産者の声（課題）      (有)阪本鶏卵・㈱美星コメットファーム・㈱徳山牧場      「自身の活動している生産業の認知拡大はもとより、美星町の事業者が一体となって地域の魅力を発信する取り組みがしたいと考えているが、その方法が分からぬ。」</p> <p>▼体験プログラム内容      井原市美星町の生産者を巡るスタンプラリー形式の体験プログラムを開催。参加者には各生産者のこだわりや取り組み、想いを直接聞きながら、それぞれの生産業の一部を体験してもらった。ゴール地点の星空ペンションコメットでは、自ら集めた食材を使ったランチを楽しんでもらい、生産から消費までのプロセスを体感してもらうことで、食育の機会となるプログラムを提供した。</p> <p>▼参加者の声（大阪府在住 6人家族 古下様）      家族で体験したり、学べる旅行を重視されてるご家族にピッタリだと思いました。一次産業に注目し、食育を通した「体験価値」を提供されてるサービスに感銘を受けました。現代だからこそ必要なサービスだと思います。（美星町が）また訪れたいたい町となりました。</p> <p>▼井原市美星町の生産者の声（体験受け入れ後）      消費者に直接自分たちの想いを届けられる機会が普段ないため、非常に有意義な時間になった。生産業に興味を持つきっかけになったり、自社の製品のファンになってもらえると嬉しい。      また、主の生産業もあるため、自身の力だけでは、プログラムの企画から集客活動までに取り組むのは難しい。第三者の天満屋が企画・運営に携わってくれることで実現できた。今後も継続的に取り組みたい。</p>
⑥ 事業目的	本事業「FamilyTrip」は、次の5つの目的で実施します。 ①備中地域の認知向上と誘客 備中地域における新しい観光スタイルの確立と認知度向上を図る。従

来の「観光地訪問」という枠組みを超え、地域資源を活用した体験型観光プログラムを提供することで、観光地以外のエリアへの誘客を促進する。

## ②学び（非認知能力）の場の提供

農業体験や伝統文化体験、星空観測など、備中ならではの体験を通じ、学びや感動のある新しい旅行の価値を創出する。

体験プログラム内では、「忍耐力」や「社会性」「感情のコントロール力」などの「非認知能力」の向上を促す仕掛けのほか、学びのテーマを設定。

### （例）美星コメットファームでの農業体験時

テーマ：日本の食料自給率の課題

- ・農家の取り組み（自然農法）→農家から直接農業について話を聞くことや体験を通じて、食料や農業の問題を自分ごととして考えるきっかけになる

- ・収穫体験を通じた成功体験や失敗体験 → 忍耐力・感情のコントロール力

- ・参加者同士で協力して昼食を作る → 協調性・社会性

- ・体験の感想を発表する → 表現力・自己認識力

など

## ③多様な連携による地域一体となった受け入れ体制の整備

より魅力的な観光コンテンツ作成のための地域事業者の開拓を進める。井原市、高梁市を中心に、農業、伝統文化、自然体験など、多様な分野の事業者との連携を強化。備中地域の豊かな地域資源を観光コンテンツとして再構築し、体験プログラムの質と量の充実を図る。これにより、地域全体での観光受入体制を整備する。

## ④体験先事業者の自立した観光事業運営の支援

体験先事業者が自立した観光事業を運営できるよう、体験プログラムの企画・事前準備・当日の運営に至るまでのノウハウを提供する。事業者が自立的に運営できるようになることで、将来的にプログラムの多様化や開催回数の増加が可能となり、結果として収益の向上が期待できる。

## ⑤備中地域のリピーター獲得の仕組みづくり

備中地域が「第二のふるさと」となるようなリピーター獲得の仕組みを構築する。体験を通じて地域の人々との交流を深め、継続的に訪れたくなる関係性を創出。体験記録ノートの活用やSNSでの情報発信により、関係人口の増加を促進する。

これらの目的達成に向け、官民一体となって持続可能な地域観光モデルの構築を目指し、さらに備中地域全体に展開することで交流人口の拡大と地域経済の活性化を実現したいと考えています。

	<p>※備中県民局補助対象事業について、位置づけ（狙い）、概要、受益者（対象者）、実施地域、実施方法などを記載すること</p> <p><b>【位置づけ（狙い）】</b></p> <p>備中地域の豊かな地域資源を活用した体験型観光プログラムを造成し、従来の観光地訪問にとどまらない新しい旅行スタイルを確立。交流人口・関係人口の拡大による地域活性化を目指します。</p> <p><b>【実施地域】</b></p> <p>井原市（美星町、芳井町、大江町）、高梁市（松原町、成羽町）を中心とする備中地域</p> <p><b>【概要】</b></p> <p>以下の5つの取り組みを柱として、地域の生産者・事業者との共生を重視した新しい形の農業体験プログラムを展開します。単なる農作業体験ではなく、生産者との対話を通じて地域の暮らしや食文化への理解を深め、「第二のふるさとづくり」につながる体験を提供します。参加者と生産者との継続的な関係構築により、備中地域のファンを増やし、関係人口の拡大と地域活性化を目指します。また、体験を通じて都市部の人々に地域の魅力を伝え、将来的な移住促進にもつなげていきます。</p> <p><b>1. 備中地域ならではの体験プログラムの本格展開</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業体験プログラム <ul style="list-style-type: none"> <li>- 井原市美星町：美星コメットファーム（野菜栽培）、阪本鶏卵（養鶏）、徳山牧場（酪農）</li> <li>- 井原市芳井町：明治ごんばう農家（伝統野菜栽培）</li> </ul> </li> <li>・伝統文化体験 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 高梁市松原町：高梁紅茶での茶摘み・製茶体験</li> </ul> </li> <li>・自然体験 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 井原市美星町：星の郷☆美星マイスターによる星空観測</li> </ul> </li> <li>・福祉連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 高梁市成羽町：社会福祉法人 P.P.P. しいたけハウスでの収穫体験</li> </ul> </li> </ul> <p>これらのプログラムは子どもの非認知能力の向上を促す仕掛けを取り入れた内容とする。</p> <p>子育て世代のニーズを熟知しているインスタグラマーを募集し、社内「非認知能力育成トレーナー」等専門家とともに、プログラムの充実度の調査・反映に取り組む。</p> <p><b>2. 体験価値向上のためのツール制作</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・備中エリア体験マップの作成：体験スポットや宿泊施設の魅力を紹介</li> <li>・思い出スタンプ帳の制作：体験や学びの内容を記録</li> </ul> <p>深い学びや達成感を高める工夫を凝らしたスタンプ帳を制作する。また、コレクション欲求を高めリピーターを獲得することで、より多くの備中エリアの自然・文化等に触れる機会を提供する。</p> <p><b>3. 宿泊施設との連携による地域交流促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・星空ペンションコメット、ねこのひたいの宿 山王ちぐら等と連携し、1泊2日プログラムを実施</li> </ul>
--	--

	<p><b>4. 効果的な情報発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験プログラムの動画制作と SNS での発信</li> <li>・都市部での広報活動実施</li> <li>・インスタグラマーによる発信</li> </ul> <p><b>5. 体験事業者の育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伴走型の支援を通じて、最終的には体験先の事業者が自立して運営ができるよう育成する。</li> </ul> <p><b>【受益者（対象者）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主たる対象：3歳～12歳の子どもとその家族</li> <li>・副次的対象：体験プログラム提供者（農家、生産者等）、宿泊施設</li> </ul> <p><b>【実施方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験プログラム：各回最大4組（10～15名程度）の少人数制で実施</li> <li>・年間を通じて定期的に開催（農作物の収穫時期等に応じて実施）</li> <li>・天満屋が企画・運営の中心となり、地域の協力者と連携して実施</li> <li>・体験後のアンケート収集による継続的な改善実施</li> <li>・体験事業者と協働でプログラムを企画し、事前準備リストやタイムスケジュールの作成・共有、当日の運営支援までを含めた伴走型の支援を提供</li> </ul> <p>*天災地変、感染症等で事業が実施できない場合の対応</p> <p>以下の代替策を準備し、状況に応じて柔軟に対応します。</p> <p>①オンラインを活用した体験プログラムの提供（農家や生産者とのライブ配信等）</p> <p>②少人数分散型での実施（1回あたりの参加者数を抑えて回数を増やす）</p>															
⑧事業の条件及びアピールポイント	<p>先進性、先駆性、独創性</p> <p>地域に根ざした百貨店が、地域の多様な事業者と連携し、高品質な体験プログラムを提供。単なる観光ではなく、子どもの非認知能力向上に焦点を当てた教育的要素を組み込んだ点が独創的。</p> <p>備中地域への波及効果</p> <p>体験プログラムを通じた都市部からの誘客により、地域事業者の収益向上と認知度向上を実現。さらに、リピーター獲得による関係人口の創出、将来的な移住促進まで視野に入れた地域活性化効果が期待できる。</p> <p>その他、団体の持つ専門性やノウハウ等</p> <p>天満屋トラベルの旅行業務取扱管理者による安全で質の高いオペレーション体制、195年の歴史で培った顧客基盤とブランド力、グループの広報媒体やイベントスペースを活用した効果的な集客ノウハウを保有。</p>															
⑨今年度の事業による直接の結果（アウトプット）及びその評価指標・評価方法	<p>○備中エリアを舞台とした体験プログラムの開催</p> <p>対象者：中国・関西エリアの子ども連れ世帯</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th><th>予定開催数</th><th>予定参加世帯数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体験プログラム開催</td><td>12回</td><td>48組</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th><th>評価方法</th><th>目標</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数の達成度</td><td>計画に対する割合</td><td>100%</td></tr> <tr> <td>参加人数の達成度</td><td>定員に対する割合</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	内容	予定開催数	予定参加世帯数	体験プログラム開催	12回	48組	評価指標	評価方法	目標	開催回数の達成度	計画に対する割合	100%	参加人数の達成度	定員に対する割合	100%
内容	予定開催数	予定参加世帯数														
体験プログラム開催	12回	48組														
評価指標	評価方法	目標														
開催回数の達成度	計画に対する割合	100%														
参加人数の達成度	定員に対する割合	100%														
※事業が複数の場合は、事業ごとに分けて記載																

	<p>事業参加者</p> <p>①体験を通じた子どもの成長 評価指標：体験後の子どもの行動変容（興味関心の広がり、自主性の向上等） 評価方法：保護者アンケート（体験1ヶ月後）での5段階評価 (例) 体験参加後、お子さんの「意欲・向上心」について変化を感じるこ とがありましたか？（5段階） また、具体的な変化を感じたエピソードがあれば教えてください。 目標：行動変容を実感した保護者の割合80%以上</p> <p>②備中地域への愛着形成 評価指標：再訪意向、口コミ発信意向 評価方法：体験後アンケートでの意向調査 目標：再訪・推奨意向90%以上</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th><th>評価方法</th><th>目標</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体験後の子どもの行動変容</td><td>行動変容を実感した保護者の割合</td><td>80%以上</td></tr> <tr> <td>備中地域への愛着形成</td><td>再訪意向、口コミ発信意向</td><td>90%以上</td></tr> </tbody> </table> <p>事業実施団体</p> <p>①体験プログラムの認知確立 評価指標：SNSフォロワー数 評価方法：SNSインサイト分析 目標：満足度90%以上、月間投稿30件以上</p> <p>②参加者の満足度向上 評価指標：参加者満足度 評価方法：参加者アンケート 目標：満足度90%以上</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th><th>評価方法</th><th>目標</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SNSフォロワー数</td><td>SNSインサイト分析</td><td>10,000人以上</td></tr> <tr> <td>参加者満足度</td><td>参加者アンケート</td><td>90%以上</td></tr> </tbody> </table> <p>備中地域</p> <p>①地域資源の観光コンテンツ化 評価指標：メディア掲載数 評価方法：メディア掲載実績集計 目標：メディア掲載年間5件以上</p> <p>②体験事業者の自立運営 評価指標：体験事業者のみでの当日運営 評価方法：開催結果 目標：1事業者以上</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th><th>評価方法</th><th>目標</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メディア掲載数</td><td>メディア掲載実績集計</td><td>5件以上</td></tr> <tr> <td>体験事業者のみ での当日運営</td><td>開催結果</td><td>1事業者以上</td></tr> </tbody> </table>	評価指標	評価方法	目標	体験後の子どもの行動変容	行動変容を実感した保護者の割合	80%以上	備中地域への愛着形成	再訪意向、口コミ発信意向	90%以上	評価指標	評価方法	目標	SNSフォロワー数	SNSインサイト分析	10,000人以上	参加者満足度	参加者アンケート	90%以上	評価指標	評価方法	目標	メディア掲載数	メディア掲載実績集計	5件以上	体験事業者のみ での当日運営	開催結果	1事業者以上
評価指標	評価方法	目標																										
体験後の子どもの行動変容	行動変容を実感した保護者の割合	80%以上																										
備中地域への愛着形成	再訪意向、口コミ発信意向	90%以上																										
評価指標	評価方法	目標																										
SNSフォロワー数	SNSインサイト分析	10,000人以上																										
参加者満足度	参加者アンケート	90%以上																										
評価指標	評価方法	目標																										
メディア掲載数	メディア掲載実績集計	5件以上																										
体験事業者のみ での当日運営	開催結果	1事業者以上																										
⑩今年度に期待される成果・効果（短期アトム）及びその評価指標・評価方法																												

※事業が複数の場合は、事業ごとに分けて記

⑪将来的に期待される成果・効果（中・長期アトム） ※事業が複数の場合は、事業ごとに分けて記載	事業参加者  子どもたちが備中地域での体験を通じて、自然や食への理解を深め、生きる力や創造性などの非認知能力の向上に寄与とともに、リピート訪問や口コミ発信により、備中地域のファンとして継続的な関係を構築。将来的には、進学・就職時の地域選択にも影響を与えることが期待される。
	事業実施団体  FamilyTripブランドが「子どもの成長」と「地域の魅力」を結びつける価値創造プラットフォームとして確立。天満屋グループの新たな事業の柱として、体験型観光事業のノウハウを蓄積し、他地域への展開や新規事業創出にも活用できる体制を構築。
	備中地域  体験プログラムを通じた交流人口の増加により、地域事業者の収益向上と雇用創出を実現。さらに、体験事業者の自立した受け入れ体制の構築を支援することで、体験先事業者の収益拡大や安定的な収益確保にも期待できる。これらの取り組みを通じて、地域の魅力が再評価され、関係人口の増加や移住促進にもつながり、持続可能な地域づくりの実現に貢献。新たな観光モデルとして全国からも注目を集める。
⑫事業継続化に向けた取組及び事業展開の予定（資金確保の見通し等）	本事業は以下の3つの方向性で継続的な運営を目指します。 ①収益面：体験プログラム参加費、宿泊施設との送客手数料、オリジナルグッズ販売による収入確保 ②運営面：天満屋トラベルの既存インフラ（予約システム、添乗員等）活用による固定費抑制 ③集客面：天満屋グループの顧客基盤・販促チャネル活用、リピーター化促進による集客コスト低減 さらに、自治体との連携強化により、観光振興や地方創生の助成金等の活用も検討します。

<記入上の注意事項>

- 1 各項目は、簡潔かつ明瞭に記入してください。
- 2 「④補助回数」欄の2回目は、前年度に採択された事業を今年度も継続して実施する場合に選択ができます。
- 3 「⑤現状及び課題」欄は、事業実施の要因となる地域課題や問題点、社会的背景等について記入してください。なお、根拠となる統計データや当事者の声などがあれば、それも示してください。
- 4 「⑥事業目的」欄は、事業を通じて実現したいこと、目指す将来的な姿（社会、経済、生活、環境等）について、「⑤現状及び課題」、受益者（対象者）等を踏まえて記入してください。
- 5 「⑦事業内容」欄は、課題解決や「⑥事業目的」における位置づけ（狙い）とともに、概要、受益者（対象者）、実施地域、実施方法などを事業項目ごとに具体的に記入してください。また、天災地変、感染症等で事業が実施できない場合の対応（代替案の検討、事業縮小、事業中止等）についても併せて記入してください。なお、事業が複数の場合は、それぞれの事業ごとに内容を記入してください。
- 6 「⑧事業の条件及びアピールポイント」欄は、事業条件としている広域性又は先進性、先駆性、団体の持つ専門性やノウハウ等のアピールポイントについて具体的に記入してください。なお、先進性、先駆性は、他地域での先進例や成功例等もあれば、それも参考として記入してください。
- 7 「⑨今年度の事業による直接の結果（アウトプット）及びその評価指標・評価方法」欄は今年度の活動計画及びその評価指標・評価方法を記入してください。「⑩今年度に期待される成果・効果（短期アトム）及びその評価指標・評価方法」欄は事業実施により得られる今年度の利益や変化及びその評価指標・評価方法について記入し、「⑪将来的に期待される成果・効果（中・長期アトム）」欄は、事業を継続して行うことで、将来的に得られる利益や変化について記入してください。なお、事業が複数の場合は、⑨、⑩、⑪は事業ごとに分けて記入してください。
- 8 「⑫事業継続化に向けた取組及び事業展開の予定（資金確保の見通し等）」欄は、「⑥事業目的」や「⑪将来的に期待される成果・効果（中・長期アトム）」を踏まえ、翌年度以降に実施する予定の事業内容、組織体制、財源確保の手法、事業継続の工夫等について記入してください。
- 9 記入箇所が不足する場合は、必要に応じて行挿入等を行ってください。